

# 令和5年度事業報告書

一般社団法人長崎県貿易協会（本部）

## 1 理事会、総会の開催

### (1)理事会（第1回）

日 時：令和5年5月15日(月) 15時00分～15時40分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事12名、監事1名

議 題：

- ⑰ 令和4年度事業報告について
- ⑱ 令和4年度収支決算について
- 21 令和5年度事業計画(案)について
- 22 令和5年度収支予算(案)について
- 23 役員の選任(案)について
- 24 顧問・参与の選任(案)について
- 25 貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者(案)について
- 26 上海事務所運営規程及び経理規程の改正について
- 27 定時総会の開催日時・場所及び審議事項について

### (2)総 会

日 時：令和5年6月12日(月) 15時00分～15時35分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：会員75名(委任状出席会員47名)

議 題：

- 〔議案〕 ① 令和4年度事業報告及び収支決算について
- ② 役員の選任について
- 〔報告〕 ① 令和5年度事業計画及び収支予算について
- ② 代表理事(会長)、副会長、専務理事の選任について
- ③ 顧問、参与の選任について
- ④ 貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者について
- ⑤ 上海事務所運営規程及び経理規程の改正について

### (3)理事会（第2回）

日 時：令和5年6月12日(月) 15時18分～15時22分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事15名、監事1名

議 題：

- ② 代表理事(会長)、副会長、専務理事の選任について

## 2 貿易関係企業永年勤続従業員表彰

貿易関係業務に通算15年以上勤務し、本県の貿易振興にご尽力いただいた方4名を総会において表彰した。

日 時：令和5年6月12日(月)

場 所：ホテルセントヒル長崎

三菱長崎機工株式会社	中島 啓之氏
西九州倉庫株式会社	谷川 智広氏
後藤運輸株式会社	尾塚 恵吾氏
長崎魚市株式会社	齋 咏氏

## 3 講演

総会終了後、「最近の中国事情と長崎県上海事務所の活動」と題して講演会を開催した。

日 時：令和5年6月12日(月)

場 所：ホテルセントヒル長崎

講 師：長崎県上海事務所副所長 山下 紘基 氏

## 4 海外市場開拓促進

令和5年11月に「第六回中国国際輸入博覧会（C I I E）」で世界各国規模の展示・商談会が開催されたことから、企業等の出展を計画し海外市場開拓や貿易促進を図った。

### ・ 事業概要

#### (1) 商談会出展企業

一般社団法人長崎県貿易協会会員企業等(株式会社長崎県貿易公社)

#### (2) 出展期間

令和5年11月5日(日)～10日(金)

#### (3) 出展地

中国（上海市:国家会展中心）

#### (4) 活動概要

- ① 長崎県ブースにおける展示・試飲商談
- ② 貿易促進商談会の開催

## 5 コンテナ航路利用促進

長崎港活性化センターをはじめとする関係機関、団体、業界等と連携して、長崎県の貿易に関する情報の収集・共有に努め、国内外での集荷活動、ポートセールス事業、航路振興PR事業の参考にするなど、長崎港の利用促進・物流増加を図った。

## 6 貿易振興に関する各種セミナー、研修会等の開催

ジェットロ長崎貿易情報センター、日本関税協会長崎支部、長崎港活性化センター等との共催、後援により、貿易関係企業職員等に対する貿易実務講座を開催した。

### (1) 貿易実務講座「貿易実務・入門」 主催

日 程：令和5年8月29日(火)

場 所：出島メッセ長崎（受講者：28名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

### (2) 貿易実務講座「輸出実務」 主催

日 程：令和5年8月30日(水)

場 所：出島メッセ長崎（受講者：25名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

### (3) 貿易実務講座「貿易実務・基礎 貿易実務知識の確認と海外営業・調達の基礎」 主催

日 程：令和6年1月17日(水)

場 所：佐世保商工会議所（受講者：14名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

### (4) 貿易実務講座「貿易実務の基本[輸出・輸入・三国間貿易]と貿易証明の上手な利用法」 主催

日 程：令和6年1月18日(木)

場 所：佐世保商工会議所（受講者：16名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

## 7 翻訳、通訳等

(1) 会員企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	12件
(2) 会員企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
(3) 会員外企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	0件
(4) 会員外企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
計	12件

## 2023(令和5)年度 長崎県上海事務所 活動状況報告

2023年度は、新型コロナウイルス感染症対策の行動制限等がほぼなくなり、経済活動が本格的に再開される1年となった。訪日中国人客数は前年から伸率1,182%の242万5千人（JNTO調べ）と回復傾向を示し、長崎上海線や中国発クルーズ客船の再開を背景に、本県にも多くの中国人観光客が訪れた（※宿泊旅行統計調査の速報値ベースでは、本県の中国人延べ宿泊客数は前年比約6倍の22,590人）。

一方で、8月から実施された日本産水産物の輸入禁止措置の影響により、本県産水産物の販路拡大等の活動が不可能となったほか、日本から中国への渡航には査証を必要とする措置が継続され、県内企業や自治体等の中国での活動は依然抑制的であるなど、一定の制限下での取組を余儀なくされる分野もあった。

このような状況の中、上海事務所では、観光客誘致や国際交流など、再開した人流を継続し活性化するための取組をはじめ、輸入禁止措置の影響を受けない各種県産品の販路拡大、県内企業のビジネス展開等について、現地拠点の強みである関係者とのネットワークを活かしながら、情報発信や各種支援に努めた。

なお、4月と9月に所長と副所長が交替し新たな体制となったが、現地スタッフや関係者の支援により継続的に業務を遂行することができた。

### ◆主な活動件数

① 来所・面談件数（日本人714名、中国人等680名）	1,394件
② 長崎県内機関・企業からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	302件
③ 長崎県・市町等、その他の相談・照会・調査依頼等対応	602件
④ 中国の機関・企業等からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	366件
⑤ 長崎県内企業の中国での現地活動支援（準備等含む）	750件
⑥ 長崎県内自治体・団体等経済ミッションの支援（事前調整含む）	714件
⑦ 各種説明会、交流会等の開催・参加	324件
⑧ 各種関係機関・企業等訪問、行事出席、説明会出席、視察等	256件
	合計 4,708件

### ◆事業計画に対する報告

#### 1 経済交流支援事業

本県と中国との経済交流を活発化させるため、県内企業の市場開拓や進出支援、展示商談会への出展などを年間通じて実施した。また、県産品の販路開拓や観光客誘致、本県関係者等による現地視察の支援なども行った。

## (1) 対中国ビジネス促進連携事業

### ① 専門コンサルタントの活用

当事務所の前顧問である羅和慶氏が顧問を務める日中経済貿易センターに企業の相談対応を支援いただくとともに、同センターと定例会議を開催し、県内企業の中国ビジネス促進のための意見交換等を行った。

### ② 上海事務所を窓口とした専門機関などを活用した企業支援

県の関連部局等と連携し、県内企業のビジネスマッチング、貿易・投資相談等を実施した。

[例]

#### ○中国における部品調達に関する相談

支援先 : 県内企業（製造業）

相談内容 : 中国からの金属部品調達を希望。

対応 : 委託先の日中経済貿易センターを通じ、当該部品を扱う企業を紹介した。

#### ○現地担当者の渡航に関する相談

支援先 : 県内企業（教育）

相談内容 : 中国側パートナー企業の県内視察にあわせて現地担当者の同行を計画。訪日ビザの取得について当所に相談。

対応 : ビザ申請に必要な書類の作成を事務所で支援。

#### ○配当の送金手続きに関する相談

支援先 : 県内企業（製造業）

相談内容 : 中国のグループ企業から本社への配当金送金について相談。

対応 : 日中経済貿易センターの助言を付記したうえで、要点を整理した資料を提供。

#### ○現地関係者訪問に関する相談

支援先 : 県内大学

相談内容 : 中国での営業時に訪問する関係機関の連絡先照会

対応 : 希望する訪問先の連絡窓口を紹介した。

#### ○スポーツ交流に関する相談

支援先 : 県内高校

相談内容 : 中国のサッカーチームとの交流についての相談

対応 : 上海市内のサッカーチームを紹介し、同チームによる長崎訪問を同行支援した。

### ③ 中国ビジネスに関する企業ネットワーク等の整備

県内企業の本社や中国拠点を訪問し、情報提供や意見交換を随時行った。

## (2) 県産品等の販路拡大のための貿易・流通関係支援事業

県等の事業を支援し、中国における県産品の販路拡大に向けて以下のような取組を行った。

### ○県産酒試飲商談会の支援

県物産ブランド推進課が11月に上海で開催した試飲商談会の、準備、広報及び当日の現場対応等を実施。県産酒の取扱店舗拡大に寄与した。

### ○香港での長崎県産品フェア対応

同課が2月に香港 APITA で開催した標記フェアのオープニングイベントに、県側代表者として出席。同社や現地消費者に向けて、県産品の魅力を PR した。

### ○上海市内飲食店での長崎県フェアの支援

同課が3月に上海市内の飲食店で実施した標記フェアに際し、準備や現地状況確認等の支援を行った。

### ○各種情報収集・提供

各インポーター、飲食店、小売店や支援機関等から随時情報収集し、県産品販路拡大や越境 EC 等に関する情報について、関係者に情報提供した。

## (3) 長崎県産業・観光・物産 PR 事業

県の関係部局等と連携し、中国の各都市において、産業・観光・物産等の PR を行った。

### ○北部九州 4 県観光説明会及び九州観光説明会（8 月・上海市）

本県を含む 4 県による説明会及び九州観光機構主催の説明会に参加し、広域連携による観光客誘致の取組を支援した。

### ○教育旅行セミナー（12 月・湖南省長沙市、上海市）

県観光連盟主催のセミナーに参加するとともに、両地でのセールス活動に同行し、本県への教育旅行誘致を行った。

### ○北部九州観光説明会の開催（3 月・上海市）

当所の発案により、福岡・熊本・大分の各上海事務所と共同で、上海の大手旅行会社である錦江旅游の販売店担当者を対象に、北部九州の観光説明会を開催し、長崎上海線を利用したツアー商品の販売促進等を働きかけた。

### ○行楽 LUXURY GALA への参加（3 月・上海市）

上海で開催された富裕層向けイベントに参加し、酒や陶磁器などの県産品と観光の PR を行った。現場でインフルエンサーによるライブ配信も行ない、101 万人の視聴者に向けて本県の魅力を発信した。

### ○武漢の越境 EC 商品小売店舗での県産品 PR（3 月・武漢市）

本県の友好都市である湖北省の武漢市にて、中国国内で唯一とされる市中心部の越境 EC 商品小売店舗に県産品を展示。来場した在中国大使館の金杉大使や現地政府関係者等に県産品を紹介した。

### ○SNS での観光情報発信

中国の主要 SNS である微信や小紅書等で、インフルエンサー等による集中的な観光情報発信を実施。延べ約 380 万回のページビュー数を記録し、本県観光地や長崎上海線の認知度向上に寄与した。また、在上海総領事館が運営する SNS に本県の観光動画を提供し、夜景や伝統行事等を紹介した。

#### (4) 見本市等への出展事業

中国で実施された見本市等に参加し、本県の認知度向上と経済交流促進を図った。特に BtoC の物産関係のイベントでは、ブースに取扱店舗の QR コードを準備し、来場者がその場で商品を購入できるようにするなど、出展効果を高める工夫を行った。

##### ○全国糖酒商品交易会（4月・四川省成都市）

酒類専門の大規模 BtoB イベントにインポーターとともに出展し、県産酒を PR した。

##### ○廈門旅行博覧会（5月・福建省廈門市）

友好都市である福建省の廈門市で開催されたイベントに九州・沖縄の各事務所と共同でブース出展し、本県観光地を PR した。

##### ○北京食品展示商談会（6月・北京市）

BtoB の展示商談会に本県ブースを確保。インポーターによる長崎鮮魚の PR を行い、新規商談先の獲得等につなげた。

##### ○北京国際観光博覧会（6月・北京市）

（一財）自治体国際化協会の日本ブースに出展し、本県の観光情報を紹介した。

##### ○武漢ジャパンプランド（7月・湖北省武漢市）

武漢市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、酒類の試飲販売や観光 PR を行った。

##### ○寧波ジャパンプランド（8月・浙江省寧波市）

寧波市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、陶磁器や観光の PR を行った。

##### ○中国国際投資貿易商談会（9月・福建省廈門市）

佐世保市と廈門市が友好交流締結 40 周年であることから、佐世保市と共同でブース出展し、食品・酒・陶磁器・観光等を紹介した。

##### ○中国国際輸入博覧会（11月・上海市）

中国最大級の輸入品の展示商談会に県貿易公社及び当地インポーターとともにブース出展し、県産酒の試飲商談や観光 PR を行った。

##### ○BtoB ネットワーキングイベント（12月・四川省成都市）

JNTO 成都事務所が開催した現地旅行会社向けイベントに参加し、本県の観光情報を紹介した。

##### ○上海ジャパンプランド（1月・上海市）

上海市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、酒、茶、陶磁器及び観光の PR を行った。

##### ○広東ジャパンプランド（2月・広東省広州市）

広州市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、酒、茶及び観光の PR を行った。

##### ○サクラフードフェスティバル（3月・四川省成都市）

成都市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、食品、酒、茶及び観光の PR を行った。

##### ○日本の酒類 PR イベント（3月・福建省廈門市）

廈門市の商業施設で開催された BtoC イベントに出展し、酒類の PR を行った。

- 広州総領事館主催天皇誕生日レセプション（3月・広東省広州市）  
広州市で開催された式典にブース出展し、酒類及び観光のPRを行った。
- 焼酎泡盛文化フェスティバル（3月・上海市）  
焼酎・泡盛に特化したイベントに参加し、飲食店や消費者向けに県産焼酎を紹介した。

#### （5）その他支援事業

日中間の往来が徐々に回復し、交流事業等が再開される中、以下のとおり県内自治体等の取組を支援した。

- 中国国際クルーズサミット in 青島への出席（8月）  
県からの依頼により同サミットに出席し、クルーズ関連の最新情報を収集した。
- 県文化観光国際部等の上海市訪問（11月）  
県文化観光国際部長等の上海訪問にあわせ、訪問先との連絡調整や随行・通訳等の支援を行った。
- 知事・県議会議長福建省訪問（11月）  
中日（福建省）黄檗文化交流大会に出席するため、福建省を訪問した知事及び県議会議長に同行し、通訳をはじめ現地での各種支援を行った。
- 県水産部と浙江省の交流  
県水産部と同省農業農村庁の漁業交流に関する連絡調整を行い、水産部長等による同省訪問を同行支援した。
- 県県民生活環境部と福建省の交流  
県県民生活環境部と同省生態環境庁の環境交流に関する連絡調整を行い、両者間のオンライン会議開催を支援した。
- 県議会議員団上海訪問（2月）  
県日中友好議員連盟会長を団長とする訪問団の上海視察に際し、中国東方航空等の訪問先手配や同行・通訳等の支援を行った。
- その他情報収集・提供  
上海市内やオンラインで開催されるセミナー等に参加し、関係者に情報提供した。

## 2 経済情報等サービスの提供

### （1）ホームページ運営による情報提供

上海事務所ホームページを運営し、中国語及び日本語で本県の観光・物産・企業情報や事務所の活動状況を紹介した。なお、観光ページについては、県観光連盟が運営する「Discover Nagasaki」を直接表示する形式に改め、掲載情報を大幅に拡大した。

### （2）上海事務所メールマガジンやFacebookでの情報発信

令和6年度のメールマガジン発行再開をめざし、現状にふさわしい発行形式や内容を検討した。



### (3) 中国国内への情報提供

中国における本県の認知度向上等を図るため、様々な機会を活用し最新の各種情報を提供した。

#### ○航空会社・クルーズ船社・旅行会社等への情報提供

県関係機関等と連携しながら、随時関係者を訪問し、本県の最新情報を提供するとともに、観光客誘致に資する情報収集に努めた。

#### ○インポーターへの情報提供

県及び県内企業と連携しながら、随時中国国内のインポーターとの間で情報提供・収集し、県産品の販路拡大に努めた。

#### ○長崎県への留学に関する情報提供

現地関係者等の依頼に応じ、日本への留学を希望する中国人学生を対象に、県の概況などを説明した。

#### ○関係機関主催イベントでの情報提供

中国各地で開催されたイベントに参加し、参加者に対して本県の各種情報を提供した。

- ・北東アジア地域協力円卓会議（8月・吉林省長春市）
- ・輸入博投資促進交流会（10月・上海市）
- ・日本中華総商会上海聯誼会新年会・交流会（1月・上海市）
- ・中日校企連盟会新年会（1月・上海市）
- ・閩行区視察会（2月・上海市）
- ・上海市主催の各種レセプション等（国慶節・春節等）

### (4) 在上海長崎県人会との連携

上海を中心とした中国在住の長崎県出身者等の県人会を開催し、人脈構築を図りながら、各種情報提供、情報収集を図った（上海3回開催、香港1回参加）。

## 3 県内関係者への中国事情説明会等の開催

県内関係者の来訪時に加え、事務所職員の企業訪問時などに、最新の中国事情について情報提供し、経済交流の促進に努めた。

#### ○貿易協会総会時の講演（6月）

#### ○佐世保市長来訪時の中国事情説明（10月）

#### ○知事・県議会議長来訪時の中国事情説明（11月）

#### ○県内企業等来訪・訪問時（随時）

#### 4 中国での情報交換会の開催

中国の政府機関、経済機関、企業や日本側関係機関等との情報交換会を開催し、人脈構築や効果的な事業の実施を図った。

##### ○上海市

国際交流の窓口である外事弁公室と随時情報交換を実施。県関係者来訪時の便宜供与など、様々な面で支援いただいた。

##### ○福建省

同省や廈門市の関係機関と双方の訪問時等に情報交換。関連部局の政府間交流やイベントの円滑な実施等につなげた。

##### ○大使館・総領事館・ジェトロ・JNTO・自治体国際化協会等

各機関が主催する会議への出席等を通じて、関連施策に関する情報交換等を行った。

##### ○チーム九州・沖縄

在中国の九州・沖縄の自治体事務所と随時情報交換し、共同でイベント出展するなど、効果的な事業の実施に努めた。

##### ○上海友好都市自治体事務所

上海市の友好都市である大阪府・大阪市・横浜市の各上海事務所と随時情報交換し、日本の自治体代表として上海市との関係維持・強化に努めた。

#### 5 長崎・上海定期国際航空路線の維持

10月に運行再開した中国東方航空長崎上海線の利用促進のため、以下のような取組を実施した。

##### ○中国東方航空との関係維持

同社担当者とは日頃から連絡を取り合い、県側の訪問時にはスムーズに対応いただくなど、現地調整窓口としての役割を果たした。

##### ○旅行会社でのツアー造成促進

主に上海市内の有力旅行会社を訪問し、助成制度を紹介するなどして長崎上海線を利用したツアー商品の造成を働きかけた。

##### ○運行再開・特別運賃周知

運行再開と再開直後の特別運賃を周知するため、事務所ホームページへのバナー掲載や、イベントでのチラシ配布等を実施した。

##### ○SNSでの情報発信（再掲）

中国の主要 SNS である微信や小紅書等で、インフルエンサー等による観光情報発信を実施した。

##### ○各種イベントでの周知

前述のBtoB、BtoCの各種イベントにて、長崎上海線に関する情報を提供した。

##### ○アウトバウンド支援

上海市製作の同市観光PR動画を入手し、県に提供。また、県による現地観光情報発信のための活動を支援。県内から長崎上海線を利用して上海を訪問するアウトバウンド利用促進を図った。

## 6 国際人材育成

コロナ禍による中断を経て、本県と中国との対面での青少年交流が数年ぶりに再開した。事務所は連絡調整や現地対応支援を行い、円滑な事業の遂行に貢献した。

### ○上海国際友好都市青少年サマーキャンプ（7月）

上海市主催の国際交流行事に、本県高校生5名が参加。事務所は連絡調整や現地での支援等を行った。

### ○県内高校生の上海短期留学（7月）

県内の高校生13名が上海外国語大学に短期留学。事務所は事前下見対応や訪問先との調整、視察先の手配等を行った。

### ○湖北省における青少年交流（11月）

湖北省の招待で、本県の大学生等23名が現地を訪問し、大学生との交流や視察を実施。事務所は事前調整や現地対応等の支援を行った。

### ○福建省における青少年交流（11月）

福建省の招待で、本県の大学生12名が現地を訪問し、大学生との交流や視察を実施。事務所は事前調整や現地対応等の支援を行った。

# 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,799,890	1,800,000	△ 110
正会員受取会費	1,799,890	1,800,000	△ 110
受取補助金	65,312,000	67,200,000	△ 1,888,000
受取県補助金	64,518,000	66,406,000	△ 1,888,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	1,855,029	792,247	1,062,782
受取利息等	1,855,029	792,247	1,062,782
<b>【経常収益計】</b>	<b>76,157,819</b>	<b>76,983,147</b>	<b>△ 825,328</b>
(2) 経常費用			
事業費	72,780,955	67,443,189	5,337,766
給料手当	26,336,998	26,811,336	△ 474,338
福利厚生費	1,469,725	1,858,970	△ 389,245
報償費	0	0	0
旅費交通費	7,074,942	5,543,488	1,531,454
需用費	3,010,661	3,772,007	△ 761,346
通信運搬費	698,305	691,374	6,931
使用料	2,167,898	1,591,598	576,300
保険料	2,903,819	987,356	1,916,463
手数料	1,019,344	962,654	56,690
委託料	2,091,881	2,453,850	△ 361,969
通訳料	0	0	0
借館料	17,927,770	15,760,032	2,167,738
業務車借上料	6,108,513	5,947,390	161,123
広告宣伝費	1,920,099	1,012,134	907,965
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,622,531	6,926,397	△ 303,866
給料手当	4,238,350	4,118,350	120,000
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,025,905	1,000,293	25,612
旅費交通費	108,985	0	108,985
需用費	445,978	1,039,949	△ 593,971
通信運搬費	111,764	135,372	△ 23,608
使用料	124,655	121,425	3,230
賃借料	566,894	511,008	55,886
雑支出	0	0	0
<b>【経常費用計】</b>	<b>79,403,486</b>	<b>74,369,586</b>	<b>5,033,900</b>
当期経常増減額	△ 3,245,667	2,613,561	△ 5,859,228
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,245,667	2,613,561	△ 5,859,228
一般正味財産期首残高	5,411,798	2,798,237	2,613,561
一般正味財産期末残高	2,166,131	5,411,798	△ 3,245,667
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
正味財産期末残高	2,166,131	5,411,798	△ 3,245,667

# 正味財産増減計算書内訳表(本部、上海)

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科 目	決 算 額	本 部	上海事務所
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,799,890	1,199,890	600,000
正会員受取会費	1,799,890	1,199,890	600,000
受取補助金	65,312,000	4,832,000	60,480,000
受取県補助金	64,518,000	4,038,000	60,480,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	200,000	6,990,900
受取市負担金	5,700,000	200,000	5,500,000
受取町負担金	132,100	0	132,100
受取経済団体等負担金	1,358,800	0	1,358,800
雑収益	1,855,029	110,020	1,745,009
受取利息等	1,855,029	110,020	1,745,009
【経常収益計】	76,157,819	6,341,910	69,815,909
(2) 経常費用	0		
事業費	72,780,955	4,360,806	68,420,149
給料手当	26,336,998	2,398,280	23,938,718
福利厚生費	1,469,725	135,978	1,333,747
報償費	0	0	0
旅費交通費	7,074,942	509,858	6,565,084
需用費	3,010,661	683,642	2,327,019
通信運搬費	698,305	70,786	627,519
使用料	2,167,898	455,011	1,712,887
保険料	2,903,819	0	2,903,819
手数料	1,019,344	56,251	963,093
委託料	2,091,881	0	2,091,881
通訳料	0	0	0
借館料	17,927,770	0	17,927,770
業務車借上料	6,108,513	0	6,108,513
広告宣伝費	1,920,099	0	1,920,099
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,622,531	1,912,558	4,709,973
給料手当	4,238,350	854,950	3,383,400
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,025,905	377,096	648,809
旅費交通費	108,985	108,985	0
需用費	445,978	262,760	183,218
通信運搬費	111,764	66,944	44,820
使用料	124,655	28,590	96,065
賃借料	566,894	213,233	353,661
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	79,403,486	6,273,364	73,130,122
当期経常増減額	△ 3,245,667	68,546	△ 3,314,213
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,245,667	68,546	△ 3,314,213
一般正味財産期首残高	5,411,798	749,672	4,662,126
一般正味財産期末残高	2,166,131	818,218	1,347,913
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,166,131	818,218	1,347,913

# 正味財産増減計算書内訳表(実施事業等、法人会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	決算額	実施事業等会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,799,890	1,799,890	0
正会員受取会費	1,799,890	1,799,890	0
受取補助金	65,312,000	58,689,469	6,622,531
受取県補助金	64,518,000	57,895,469	6,622,531
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	1,855,029	1,855,029	0
受取利息等	1,855,029	1,855,029	0
【経常収益計】	76,157,819	69,535,288	6,622,531
(2) 経常費用			
事業費	72,780,955	72,780,955	0
給料手当	26,336,998	26,336,998	0
福利厚生費	1,469,725	1,469,725	0
報償費	0	0	0
旅費交通費	7,074,942	7,074,942	0
需用費	3,010,661	3,010,661	0
通信運搬費	698,305	698,305	0
使用料	2,167,898	2,167,898	0
保険料	2,903,819	2,903,819	0
手数料	1,019,344	1,019,344	0
委託料	2,091,881	2,091,881	0
通訳料	0	0	0
借館料	17,927,770	17,927,770	0
業務車借上料	6,108,513	6,108,513	0
広告宣伝費	1,920,099	1,920,099	0
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,622,531	0	6,622,531
給料手当	4,238,350	0	4,238,350
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	1,025,905	0	1,025,905
旅費交通費	108,985	0	108,985
需用費	445,978	0	445,978
通信運搬費	111,764	0	111,764
使用料	124,655	0	124,655
賃借料	566,894	0	566,894
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	79,403,486	72,780,955	6,622,531
当期経常増減額	△ 3,245,667	△ 3,245,667	0
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,245,667	△ 3,245,667	0
一般正味財産期首残高	5,411,798	5,411,798	0
一般正味財産期末残高	2,166,131	2,166,131	0
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,166,131	2,166,131	0

# 令和5年度 収支決算

## 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
(1) 現金預金	1,711,753	5,344,654	△ 3,632,901
(2) 未収金	0	0	0
(3) 仮払金	865,532	394,049	471,483
流動資産合計	2,577,285	5,738,703	△ 3,161,418
2 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
(3) その他の固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	2,577,285	5,738,703	△ 3,161,418
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
(1) 賞与引当金	221,000	221,000	0
(2) 未払金	0	0	0
(3) 預り金	190,154	105,905	84,249
流動負債合計	411,154	326,905	84,249
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	411,154	326,905	84,249
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	2,166,131	5,411,798	△ 3,245,667
正味財産合計	2,166,131	5,411,798	△ 3,245,667
負債及び正味財産合計	2,577,285	5,738,703	△ 3,161,418

# 財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
(1) 現金			
(2) 普通預金			
十八親和銀行北支店	1,711,753		
十八親和銀行長崎営業部	0		
(3) 仮払金			
上海事務所仮払金	865,532		
(4) 未収金			
返還金未収金			
流動資産合計		2,577,285	
2 固定資産			
(1) 基本財産	0		
(2) 特定資産	0		
(3) その他の固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,577,285
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
(1) 賞与引当金	221,000		
(2) 未払金			
①長崎県補助金返還金	0		
②社会保険料等	0		
(3) 預り金			
①源泉所得税	22,960		
②社会保険料	146,896		
③労働保険料	20,298		
流動負債合計		411,154	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			411,154
正味財産			2,166,131



## 財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2.長期借入金

該当なし

3.補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額並びに残高

補助金等の内訳及び交付者、当期の増減額並びに残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貿易協会運営費等 補助金	長崎県	0	4,038,000	4,038,000	0
貿易協会補助金	長崎市	0	794,000	794,000	0
貿易協会負担金	佐世保市	0	200,000	200,000	0
上海事務所運営費 補助金	長崎県	0	56,000,000	56,000,000	0
上海事務所負担金	13市	0	5,500,000	5,500,000	0
	8町	0	132,100	132,100	0
	5経済団体	0	1,358,800	1,358,800	0
中国ビジネス展開 支援事業費補助金	長崎県	0	4,480,000	4,480,000	0
合 計		0	72,502,900	72,502,900	0

4.資産の重要な科目別増加額及び減少額

正味財産増減計算書のとおりである。